

2016. 8. 8.  
物産にニッポン

# 山口で新規開拓強化

## 福岡ロジテック 関西情報室を新設

【福岡】福岡ロジテック（永山浩二社長、福岡県宇美町）は7月31日、2016年度経営計画発表会を開き、全社員が出席した。今期は、山口県の新規需要開拓を強化する一方、8月中

にも本社に関西情報室を新設。2年後には愛知県内に営業所を設ける。日貨協連のWebKITは、荷物成約件数3年連続1位、JL連合会の九州・沖縄地域本部（西尾史郎本

部長）では取扱高でナンバーワンを目指す。17年7月期の売上高は、前の期比で18%増の21億8千万円を見込む。永山社長は「変化に対応できるものが生き残る」と



いう言葉がある。不況の中にビジネスチャンスを見つけ、厳しい局面を乗り切る」と述べた。

全社員が出席し経営計画発表会を開く

孝広社長に、永山氏が感謝を込めて花束を贈った。また、JL連合会の九州・沖縄地域本部の川崎みつ

引き続き、20年の歩みをテーマに、同社の歴史をスライドショーで振り返った。創業時から仲間であるドリムコーポレーション（北九州市八幡西区）の井上直社長、協力会社である北九陸送（福岡県遠賀町）の田上

え事務局局長が、「熊本地震ではJLが一体となって支援活動に取り組んだ」と述べ、ヒューマンネットワークの強みを訴えた。  
（上田慎二）